



下境っ子

直方市立下境小学校
校長 塩田 朋久

「未来授業」～職業観を育てる～

8日(水)、PTA研修・厚生委員会主催の「未来授業」を実施しました。この授業は、様々な職業で働かれている方々をゲストティーチャーとしてお招きし、子どもたちに仕事内容の説明をしていただいたり、質問に答えていただいたりすることを通して、「職業観」を育てることをねらいとしています。本校では4年ぶりの開催でした。

今回、お招きしたのは22の職種の方々です。地域や保護者の方を中心に来ていただきました。

パティシエ、主婦、消防士、市議会議員、保育士、介護施設職員、飲食店経営、住職、美容師、理学療法士、幼稚園園長、郵便局局长、イラストレーター、学芸員、自衛官、国土交通省職員、ネイリスト、介護用具取扱店、警官、中学校教諭、弁護士、看護師



子どもたちはあらかじめ6つの職業を選択して調べ活動(予習)をしていました。実際に働かれている方の生の声を聴くことで、新たな発見がたくさんあったようです。

【お手紙より】※抜粋

・今まで知らなかった保育士のことを知ることができてよかったです。私は将来、保育士になりたいという夢があるので、話を聞いて勉強になりました。これから、将来の夢にむかって教えていただいたことを頭に入れてがんばります。

・私は、美容師になるには2～3年練習が必要だということを知りました。髪の毛を切っている時にお客さんとお話ができるという、楽しそうなお仕事だなと思いました。最初は美容師に興味はありませんでしたが、興味をもつことができました。



私は子どもたちに「**世界は誰かの仕事でできている**」ことを話しました。目に映っているもの、飲食しているもの、手にしているもの、身に着けているものなど、すべて人の手がかかっています。仕事は、人が知らない・見えないものもたくさんあります。でも、**仕事は「人を幸せにするもの**」であることも知っておいてほしいと思います。キャリア教育は今後も続いていきます。子どもたちには、たくさん勉強して視野を広げていってほしいと思います。

不審者対応の「避難訓練」を実施しました

10日(金)に不審者対応の避難訓練を行いました。2001年に大阪でおきた事件を記憶されている保護者の方も多いいことでしょう。学校は、安心・安全な場所であることが何より大切なことです。しかし、万が一の火災や地震と同様、いざという時の準備しておく必要があります。今回は、直方警察署の方に来ていただき、防犯教室もしていただきました。「いかのおすし」を見直し、日々の防犯にも生かしてほしいと思います。

※ 写真は不審者と遭遇した時のロールプレイ

